

全身用X線CT診断装置を更新しました

高島市民病院では、地域の中核病院としての機能を高めるため、医療機器を更新しました。装置の特徴は次のとおりです。

全身用X線CT診断装置(CT)



今回、導入したCT装置は320列の高性能検出器を持ち、心臓などを1回転で撮影ができ、短時間での検査が可能になりました。またX線の被ばく軽減(従来の最大約3分の1)や造影剤使用量を減らすことができ、乳幼児や高齢者の方にも少ない負担で安全な検査が提供できるようになりました。

また、AI(人工知能)を搭載しており、より鮮明で繊細な画像を得ることができるようになりました。

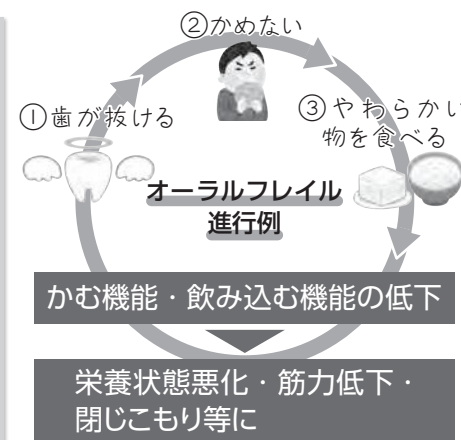
これからも市民の皆さんに信頼される安全で高度な医療を整えていきます。

今から実践！オーラルフレイル対策

フレイルとは、健康と要介護の中間の状態のことで「虚弱」を意味します。

また、オーラルフレイルとは、口の機能の衰えのことで、全身のフレイルとも大きく関係します。

どのように進行するの？

令和5年度
後期高齢者健康診査質問票

Q 半年前に比べ、固い物が食べにくい。

「食べにくい」と回答
28.5%後期高齢健康診査受診者の
3.5人に1人が噛みにくさを感じています。

いつまでも健康で
過ごせるように、
オーラルフレイルを
予防しよう！



出前講座をご利用ください！
オーラルフレイルに関する出前講座を実施しています。健康推進課までご相談ください。

③定期的に歯科健診を受ける

✓ しっかりかんで食べましょう。
✓ しっかりブクブクうがいをしましょう。

②かむ・飲み込む機能が衰えないようにする

✓ 食後・寝る前の口の手入れをしましょう。

①口をきれいに保つ

口の機能を保つためには…



あんしん♡元気生活

☎ 高齢者支援課
(高島市地域包括支援センター)☎ (25) 8150
FAX (25) 8054

介護で疲れていませんか？

介護をする中で、思いどおりに行かない場合や気持ちに余裕がないときに、声を荒げたり、きつい言葉をかけてしまったりすることはありませんか？

特に認知症の方の介護では、お互いの思いが伝わりにくく、疲れ果ててしまうことも多いと思います。一生懸命介護をしても、思わず出た言葉や態度が時に高齢者の権利を侵害し、高齢者虐待となる可能性があります。

高齢者虐待防止法では
市への報告が努力義務

介護サービスを行う施設・事業所の職員は、暴言・暴行の場面や原因不明のあざなどを見聞きした場合、市へ報告するように努めなければならぬとされています。

また、市からも職員向け研修会等で、気になることがあれば相談するようにお知らせしています。

高齢者・介護者がお互いに安心して生活するために、心身の負担を感じたときや認知症の方の対応に困ったときなど、いつでも地域包括支援センターへご相談ください。

相談先は
こちら

マキノ・今津地域

あいりんつむぎ地域
包括支援センター

☎ (22) 2282

新旭・朽木地域

高島市地域包括支援
センター(市役所内)

☎ (25) 8150

安曇川・高島地域

高島・安曇川地域包
括支援センター

☎ (36) 0857

私はがんになりません。
そう言いきれるのは、
2人に1人。
知らないことが、いちばんの危険。



がんを予防しましょう
がん検診を受けましょう

子宮頸がん
乳がん

胃内視鏡



子宮頸がん・乳がん・胃がん検診はまず市へ申し込みが必要です。左の二次元コードを読み取るか、市へご連絡ください。医療機関への予約は各自で行ってください。

【50歳から受けられる】
胃がん検診

(内視鏡検査・2年に1回)
3,000円

※各医療機関で直接受診してください。

【40歳から受けられる】
乳がん検診(2年に1回)

1,500円
大腸がん検診(検便)

500円

【20歳から受けられる】
子宮頸がん検診(2年に1回)

1,500円

まだ受診可能！
医療機関のがん検診

個別検診は
3月31日まで
実施しています



2月4日から10日は
滋賀県がんとうき合う週間です

男性の2人に1人、女性の3人に1人が、生涯のうちでがんになる可能性があります。
県では「滋賀県がん対策の推進に関する条例」において、広くがんに関する理解と関心を深めるとともに、がんの予防、早期発見等について積極的に取り組む意識を高めるため、毎年2月4日から10日までを「滋賀県がんとうき合う週間」と定めています。